



NEWS **若木の歴史を知ってほしい 学校などに著書を寄贈**

3月22日、若木町出身で(株)エンターアイ代表取締役社長の松尾政信さんが約2年半かけて執筆された『川古庄屋日記・諸控帳』を読む』を市に寄贈いただきました。

この著書は松尾さんにとって「若木コレクション・記憶たどり川へ過ぎし日の水辺の情景と魚たち」に次ぐ2冊目のもので、著書にあたり「江戸時代の言葉・用語の意味が判らないことが一番苦労した。まずは若木町の皆さんに読んでもらい、町の歴史や若木について再認識して欲しい。」と語られました。

寄贈いただいた著書は武雄北中学校や若木町公民館、武雄市図書館・歴史資料館で読むことができます。



NEWS **たけおワールドフレンズが 活動報告で訪問されました**

4月6日、たけおワールドフレンズの皆さんが市役所を訪れ、3月25日〜4月4日に訪問した姉妹都市アメリカ・セバストーポルでの現地交流の様子を報告されました。

派遣団を代表し吉田好花さん、江頭光寿さんが、交流を通じてたどった新しい英語を理解してくれようとする優しさを感じて嬉しかったこと、以前より英語が上達したことを報告され、「国際交流の歴史を作ってくださった方々、支援者の方々に感謝するとともに、この経験を学校や地域生活でいかしていきたい。」とお礼と決意を新たにされました。



NEWS **みんなの笑顔が輝いた 『2017武雄温泉春まつり』**

武雄温泉の守護神柄崎神社のお祭りである『武雄温泉春まつり』が4月1・2日の2日間で開催されました。

1日の「宵まつり」では、勇壮な宵神輿が町を練り歩きました。楼門会場の特設ステージでは、大人から子どもまで様々な団体の踊りや劇団みふね座の劇が披露され、賑やかな夜となりました。

2日の「本まつり」では、稚児行列やダンスの発表があり、飾り神輿やもちつき販売などに加えて、今年初開催の「さくら市」には40店の店舗が参加。

武雄温泉通りは多くの人で賑わいました。



NEWS **北方町・江口さん 農林水産大臣賞を受賞!**

3月28日、第56回全国青年農業者会議で、農林水産大臣賞を受賞された北方町の江口竜左さんが、受賞の報告のため市役所を訪れました。

先月28日に、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されたこの会議において、九州ブロック代表として出場した江口さんは、自ら立ち上げた就労支援センター「野菜(さいさい)」を活用したパクチーの栽培・特産化、耕作放棄地の解消などを発表されました。

江口さんは「これからも自立や生きがい、居場所づくりにも頑張っていきたいと思っています。」と今後の抱負を語りました。